

2025 年 6 月 25 日

「幸福実現党 宗教的な視点から LGBT 問題を考える連絡会議」を設立

幸福実現党は、LGBT の行き過ぎた権利拡大の見直しを図るため、「幸福実現党 宗教的な視点から LGBT 問題を考える連絡会議」（代表：野原洋子埼玉県宮代町議会議員）を 6 月 25 日に設立しました。

現在、LGBT と呼ばれる性的マイノリティの方への理解を深めようという流れが加速しています。LGBT の方々への差別があってははいけませんが、行き過ぎた権利拡大は、生物学的男性による女性スペースへの侵入など、大多数の女性の安心を脅かしかねない事態を招いたり、国家の基盤となる伝統的な家族観を崩壊させたりする危惧もあります。

そもそも、LGBT は海外では宗教的論争になっているテーマです。日本においても、なし崩しの権利拡大や感情的な対応ではなく、価値観を教える宗教の視点に基づいて考えていく必要があるといえます。神仏はなぜ男女を分けて創られたのか。なぜ以前から LGBT と呼ばれる方々がいるのか。家族の結びつきはどのような意味があるのか。こうした疑問に対して答えを出すことは、政治的アプローチのみでは限界があります。

「幸福実現党 宗教的な視点から LGBT 問題を考える連絡会議」は、宗教と政治の両面から、各人の人生修行をより実りあるものとし、多くの人が幸福と繁栄を実現できるような社会の在り方を考えてまいります。

【添付資料】「幸福実現党 宗教的な視点から LGBT 問題を考える連絡会議」名簿

【本件に関するお問い合わせ先】

幸福実現党 広報本部

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-10-8 TEL：03-6441-0758